

1  $t$  を  $0 < t < 1$  を満たす実数とする.  $OABC$  を 1 辺の長さが 1 の正四面体とする. 辺  $OA$  を  $1-t:t$  に内分する点を  $P$ , 辺  $OB$  を  $t:1-t$  に内分する点を  $Q$ , 辺  $BC$  の中点を  $R$  とする. また  $\vec{a} = \vec{OA}$ ,  $\vec{b} = \vec{OB}$ ,  $\vec{c} = \vec{OC}$  とする. 以下の問に答えよ.

- (1)  $\vec{QP}$  と  $\vec{QR}$  を  $t$ ,  $\vec{a}$ ,  $\vec{b}$ ,  $\vec{c}$  を用いて表せ.
- (2)  $\angle PQR = \frac{\pi}{2}$  のとき,  $t$  の値を求めよ.
- (3)  $t$  が (2) で求めた値をとるとき,  $\triangle PQR$  の面積を求めよ.

(神戸大学 2018)

2  $k$  を 2 以上の整数とする. また

$$f(x) = \frac{1}{k} \left( (k-1)x + \frac{1}{x^{k-1}} \right)$$

とおく. 以下の問に答えよ.

- (1)  $x > 0$  において, 関数  $y = f(x)$  の増減と漸近線を調べてグラフの概形をかけ.
- (2) 数列  $\{x_n\}$  が  $x_1 > 1$ ,  $x_{n+1} = f(x_n)$  ( $n = 1, 2, \dots$ ) を満たすとき,  $x_n > 1$  を示せ.
- (3) (2) の数列  $\{x_n\}$  に対し,

$$x_{n+1} - 1 < \frac{k-1}{k}(x_n - 1)$$

を示せ. また  $\lim_{n \rightarrow \infty} x_n$  を求めよ.

(神戸大学 2018)

3  $f(x) = (2x - 1)^3$  とする. 数列  $\{x_n\}$  を次のように定める.

$x_1 = 2$  であり,  $x_{n+1}$  ( $n \geq 1$ ) は点  $(x_n, f(x_n))$  における曲線  $y = f(x)$  の接線と  $x$  軸の交点の  $x$  座標とする.

以下の間に答えよ.

- (1) 点  $(t, f(t))$  における曲線  $y = f(x)$  の接線の方程式を求めよ. また  $t \neq \frac{1}{2}$  のときに, その接線と  $x$  軸の交点の  $x$  座標を求めよ.
- (2)  $x_n > \frac{1}{2}$  を示せ. また  $x_n$  を  $n$  の式で表せ.
- (3)  $|x_{n+1} - x_n| < \frac{3}{4} \times 10^{-5}$  を満たす最小の  $n$  を求めよ. ただし  $0.301 < \log_{10} 2 < 0.302$ ,  $0.477 < \log_{10} 3 < 0.478$  は用いてよい.

(神戸大学 2018)

4 さいころを 3 回ふって, 1 回目に出た目の数を  $a$ , 2 回目と 3 回目に出た目の数の和を  $b$  とし, 2 次方程式

$$x^2 - ax + b = 0 \quad \dots\dots(*)$$

を考える. 以下の間に答えよ.

- (1)  $(*)$  が  $x = 1$  を解にもつ確率を求めよ.
- (2)  $(*)$  が整数を解にもつとする. このとき  $(*)$  の解は共に正の整数であり, また少なくとも 1 つの解は 3 以下であることを示せ.
- (3)  $(*)$  が整数を解にもつ確率を求めよ.

(神戸大学 2018)

5 整式  $f(x)$  は実数を係数にもつ 3 次式で, 3 次の係数は 1, 定数項は  $-3$  とする. 方程式  $f(x) = 0$  は, 1 と虚数  $\alpha, \beta$  を解にもつとし,  $\alpha$  の実部は 1 より大きく,  $\alpha$  の虚部は正とする. 複素数平面上で  $\alpha, \beta, 1$  が表す点を順に A, B, C とし, 原点を O とする. 以下の間に答えよ.

- (1)  $\alpha$  の絶対値を求めよ.
- (2)  $\theta$  を  $\alpha$  の偏角とする.  $\triangle ABC$  の面積  $S$  を  $\theta$  を用いて表せ.
- (3)  $S$  を最大にする  $\theta$  ( $0 \leq \theta < 2\pi$ ) とそのときの整式  $f(x)$  を求めよ.

(神戸大学 2018)

6 座標空間において、 $O$ を原点とし、 $A(2, 0, 0)$ ,  $B(0, 2, 0)$ ,  $C(1, 1, 0)$ とする。△ $OAB$ を直線  $OC$  の周りに 1 回転してできる回転体を  $L$  とする。以下の問に答えよ。

(1) 直線  $OC$  上にない点  $P(x, y, z)$  から直線  $OC$  におろした垂線を  $PH$  とする。  $\vec{OH}$  と  $\vec{HP}$  を  $x, y, z$  の式で表せ。

(2) 点  $P(x, y, z)$  が  $L$  の点であるための条件は

$$z^2 \leq 2xy \quad \text{かつ} \quad 0 \leq x + y \leq 2$$

であることを示せ。

(3)  $1 \leq a \leq 2$  とする。  $L$  を平面  $x = a$  で切った切り口の面積  $S(a)$  を求めよ。

(4) 立体  $\{(x, y, z) \mid (x, y, z) \in L, 1 \leq x \leq 2\}$  の体積を求めよ。

(神戸大学 2018)